

次世代育成手当 受給事由消滅届

記入例

※受付年月日

千代

次世代育成手当の受給者(父又は母)のことを記入してください。

提出年月日

令和4年 〇〇月 〇〇日

(ふりがな)

ちよだ たろう

押印は不要です。

生年月日

昭和45年 1月 1日

氏名

千代田 太郎

住所

千代田区九段南1-2-1

電話 03(1234)5678

消滅した受給事由

該当するものを○で囲んでください

- 1 受給者が日本国内に住所を有しなくなった
- 2 受給者が他の市町村(特別区を含む)に転出した
- 3 受給者が児童と別居することとなった(単身赴任の場合を除く)
- 4 未成年後見人でなくなった
- 5 父母指定者でなくなった(児童の生計を維持する父母等の帰国)
- 6 児童の生計を維持する程度の高い者でなくなった
- 7 児童について、次の事実が生じた
 - ① 18歳に達した日の属する年度が終了した
 - ② 死亡した
 - ③ 監護しなくなった
 - ④ 生計を同じくしなくなった
 - ⑤ 生計を維持しなくなった
 - ⑥ その他 ()
- 8 その他 ()

該当する消滅事由を○で囲んでください。

7の場合における児童の氏名

消滅事由の発生した年月日

令和4年 5月 1日

備考

消滅事由の発生した年月日を記入してください。
転出の場合→転出予定日

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
- ◎ ※印の欄は、記入しないでください。
- ◎ 字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。